

夏休みを終えて

男子バスケットボール部顧問

目崎一将

1 夏休みを通して様々なことを学ぶ

今年は例年よりも短い夏休みでした。合宿も中止になってしまい、練習すべき内容が沢山ある中、焦らず毎回課題を持って練習や練習試合ができたと思います。練習試合ではスタッツ（個人成績）を記録することで、チームとしても個人としても数字で結果を振り返ることができました。夏休みの終盤はチームとして苦しい場面が数多くありましたが、最後は選手たちでその困難を打開し、翔陽の伝統的スタイルである、「激しいディフェンスから速攻」で試合の主導権を握ることができました。今後に関わる選手達の成長を見ることができました。

※このような状況でも練習試合をやっていただいた各高校のコーチや選手の皆さん、この場をお借りしお礼申し上げます。

2 Tokyo Thanks Matchに向けて

9/13（日）から公式戦 Tokyo Thanks Match がスタートします。6月下旬から練習が再開し、練習時間等の様々な条件の中で練習や練習試合に取り組んできました。その成果を存分に発揮し、まずは初戦を勝利で終えるよう今後も気を引き締めて練習に取り組んでいきます。

3 Tokyo Thanks Match の観戦について

東京都高体連男子部の HP にもありますが、コロナウィルス感染拡大防止の観点からチーム関係者以外の会場立ち入りは禁止となっています。保護者の方々も残念ながら会場で応援することができません。ご理解いただき、会場での応援はできませんが、自宅にてお声かけをお願いいたします。詳細は東京都高体連男子部の HP をご確認ください。

4 コロナウィルスについて

ここまでの練習や練習試合にご理解いただき、ありがとうございました。今後もコロナウィルス対策を引き続きチームとして行ってまいります。



※青ゼッケンが翔陽